

# 選挙管理委員会事務局長目標

選挙管理委員会事務局長 淵江 弘行(ふちえ ひろゆき)



当事務局の仕事をもって貢献しているSDGsの主なゴール



ゼロカーボンシティ実現に向けた当事務局の方針

2050年のゼロカーボンシティ実現に向けて、選挙事務において避けられるプラスチックの使用を控え、プラスチックごみの発生の抑制に取り組みます。

## 選挙管理委員会事務局の仕事

選挙管理委員会事務局は、公正かつ中立な立場で法令に基づき選挙事務を適正に管理執行するとともに、投票しやすい環境づくりの向上に努めています。また、日頃から公正な選挙に対する市民の関心を高め、意識の高揚や積極的な投票参加の推進、若年層に対する主権者教育、選挙時には投票に関する周知などの啓発活動を行っています。

## 選挙管理委員会事務局の令和5年度の目標

選挙管理委員会事務局は、本年に予定される埼玉県議会議員一般選挙、所沢市議会議員一般選挙、埼玉県知事選挙及び所沢市長選挙が適正かつ円滑に執行されるよう準備を進めます。また、違反のない選挙と投票行動の推進、若年層の投票率向上に向けた啓発活動に取り組んでまいります。

## 目標達成に向けた重点事業

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	4つの選挙の適正な管理執行	各選挙の執行時期に合わせて計画的に事務を進めて、適正な管理執行に向けて取り組みます。	これまでに執行した選挙での結果を踏まえ、事務の見直しや効率化を図り、より良い執行を図ります。	4つの選挙を適正に行うとともに、投票所入場整理券を封書化して投票環境の向上を図った。また、廃棄投票用紙の再資源化をしてゼロカーボンを推進した。
2	選挙啓発の推進	若年層が選挙に関心を持ち、積極的な投票参加につながる啓発を行います。また、すべての有権者に対する選挙周知活動に取り組みます。	市明るい選挙推進協議会と連携して、選挙への意識付けを図るとともに、有権者となった以降も選挙に関心を持ち続けるよう周知、啓発活動を行います。	選挙啓発ポスターコンクールでは応募数及び入賞数ともに増加した。また、高校生による投票への呼び掛けを防災無線で行うなど若年層への参加型啓発に取り組んだ。